

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

在宅緩和ケア
訪問看護ターミナルケア
集中講座
「訪問看護が支える
在宅ターミナルケア」

4月～2014年1月／
大阪・東京

受講者募集

日時

〈大阪〉

Ⅰ期：4月11日(木)・12日(金)、
Ⅱ期：5月23日(木)・24日(金)、
Ⅲ期：6月27日(木)・28日(金)

〈東京〉

Ⅰ期：11月28日(木)・29日(金)、
Ⅱ期：12月19日(木)・20日(金)、
Ⅲ期：2014年1月23日(木)・24日(金)

会場：大阪・調整中、東京・日本
財団会議室(東京都港区)

プログラム

【Ⅰ期】

〈1日目〉「在宅ホスピス緩和ケア
の実践」川越博美(訪問看護パ
リオン看護部長)、懇親会

〈2日目〉「在宅ターミナルケアの
考え方と取り巻く法的知識」、「在
宅ターミナルケアのプロセスとケ
アのポイント」、「在宅ターミナル
ケアにおける医師から見た訪問看
護のあるべき姿」

【Ⅱ期】

〈1日目〉「がん治療の現状・動
向」、「ターミナル期の疼痛コン
ロールの理解と実際」、「公開コン
サルテーション(疼痛コントロール)
」高野めぐみ(悠の木訪問看護

ステーション、がん性疼痛看護認
定看護師)

〈2日目〉「訪問看護における症状
緩和の実際」、「公開コンサルテ
ーション(症状緩和)」、「臨死期のケ
ア」すべて高沢洋子(淀川キリスト
教病院訪問看護ステーション所長)

【Ⅲ期】

〈1日目〉退院調整・支援について
の進め方と実際、「在宅ターミナ
ルケアにおけるチームケアの実
際」、「事例検討」宮崎和加子(全国
訪問看護事業協会事務局次長)
〈2日目〉ターミナルケアに関連
した活動について、まとめ

※記載のない箇所は講師調整中
対象：訪問看護ステーション管理
者・従事者(通期受講可)

定員：約50名

参加費

会員6万円、非会員12万円

※全国訪問看護事業協会

〒160-0022

東京都新宿区新宿1-3-12

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

〒160-0022

F(東京都港区)
プログラム

〈4/12〉「リハビリテーションを
中核とした病院の事業展開」石川
誠(輝生会理事長)／「これからの
慢性期医療に求められる機能」
武久洋三(平成博愛会理事長)

〈4/27〉「社会保障改革の動向と
これからの医療」中村秀一(内閣
官房社会保障改革担当室長)／「医
療行政と急性期型病院の対応」高
野靖悟(相模原協同病院院長)

〈5/17〉「これからの病院組織の
運営管理」正木義博(神奈川県済
生会業務担当理事)／「事業計画
立案と実行のマネジメント」渡辺
明良(聖路加看護大学事務局長)

〈5/24〉「病院の経営環境分析」
松岡博(横浜南共済病院事務部長)
／「DPC導入を契機にした病院
経営改善——全職員の意識改革
とチーム医療における赤字体質か
らの脱却」世古口務(松阪市民病
院総合企画室副室長)

〈6/14〉「活気ある職場づくり
——フィッシュ哲学を通して」小
路美喜子(東京慈恵会医科大学)
／「看護師の起業にみる経営の視
点——訪問看護事業を通して」秋
山正子(ケアーズ白十字訪問看護
ステーション)

〈6/29〉「コーチングを用いたコ
ミュニケーション技法」米本倉基
(藤田保健衛生大学医療科学部)
／「輝く人づくり、組織づくり
——ひと満足的好循環スパイラ
ル」須藤秀一(献心会川越胃腸病

院)
〈7/19〉「病院組織における看護
部門の管理について」田中彰子(山
梨県立大学看護学部)／「在宅医
療における事業展開」中村哲生(南
星会)

〈7/26〉「病院運営におけるリ
ダーシップ——ディズニーに学
ぶ」坂本嗣郎(協友会東大宮総合
病院)／「ケーススタディ(経
営戦略)」山田康夫(神奈川県厚生
農業協同組合連合会総務部)

〈8/16〉「避けては通れない未収
金対策——未然防止の観点から」
石飛隆敏(製鉄記念八幡病院)／
「ケーススタディ(経営戦略)」
山田康夫

〈8/23〉「医療安全の基礎から最
新動向まで」相馬孝博(榊原記念
病院)／「粗利による診断群分類
別経営評価とG-I-S分析」佐々木
勝(東京都立広尾病院)

〈9/20〉「病院における医療情報
の管理とその活用」嶋田元(聖路
加国際病院医療情報センター)／
「グループ・ディスカッション(経
営管理)」中村彰吾(東京都健康長
寿医療センター)

〈9/27〉「弁護士から見たクレ
ーム管理について」桑原博道(仁邦
法律事務所)／「マーケティング
の基礎とデータ分析手法——市
川市の事例を踏まえて」大塚光宏
(東京医科大学市川総合病院地域
連携・医療福祉室)

参加費
〈Aコース…全課程受講〉

〈Aコース…全課程受講〉

全国訪問看護事業協会

平成25年度研修一覧

2013年度／東京・大阪

受講者募集

①訪問看護基礎研修会

これだけは知っておきたい

訪問看護の第一歩

日時：大阪 4月19日(金)・20日(土)
 (東京) 10月11日(金)・12日(土)
 会場：(大阪) 新梅田研修センター (大阪市福島区)
 (東京) 研究社英語センタービル (東京都新宿区)

②精神科訪問看護のコツ

統合失調症などの利用者の理解と支援

日時：5月17日(金)・18日(土)
 会場：研究社英語センタービル (東京都新宿区)

③訪問看護新任管理者研修会
 —これだけは知っておきたい管理者業務—

日時：大阪 6月14日(金)・15日(土)
 (東京) 6月21日(金)・22日(土)
 会場：(大阪) 大阪介護支援専門員協会 (大阪市中央区)
 (東京) アクセス青山フォーラム (東京都港区)

③リハビリスタッフのための研修会

—訪問看護ステーションで求められる役割—

日時：大阪 7月6日(土)
 (東京) 9月28日(土)
 会場：(大阪) マイドーム大阪

(大阪市中心区)

(東京) アクセス青山フォーラム

④訪問看護におけるリスクマネジメント

安全なケアの提供のために

日時：7月12日(金)・13日(土)
 会場：新梅田研修センター

⑤精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会

日時：(東京) 7月22日(月)・26日(金)
 (大阪) 8月26日(月)・30日(金)
 会場：(東京) 東京都電設工業厚生年金基金会館 (東京都新宿区)
 (大阪) 大阪介護支援専門員協会

⑥訪問看護管理者養成研修会
 ロープアップ研修会—実践報告—

日時：8月2日(金)・3日(土)
 会場：大阪府看護協会桃谷センター (大阪市天王寺区)

⑦退院支援看護士養成研修会
 病院と地域のスムーズな連携作り

日時：8月16日(金)・17日(土)
 会場：日本教育会館 (東京都千代田区)

⑧訪問看護管理者養成研修会
 体系的に学ぶ管理者の役割

日時：9月12日(木)・14日(土)
 11期：10月17日(木)・19日(土)
 11期：11月14日(木)・16日(土)
 会場：(11期) 大阪府看護協会桃谷センター
 (11期) マイドーム大阪

⑨小児訪問看護研修会

子どもを支える訪問看護の実践

日時：9月21日(土)
 会場：アクセス青山フォーラム

⑩フィジカルアセスメント
 (演習会) —訪問看護のアセスメント力を向上するため—

日時：12月14日(土)
 会場：アクセス青山フォーラム

⑪神経難病訪問看護研修
 病態生理から看護の実践を学ぶ

日時：2014年1月18日(土)
 会場：大阪介護支援専門員協会

⑫呼吸理学療法(演習会)
 しつかり学ぼう呼吸リハ

日時：2014年2月15日(土)
 会場：アクセス青山フォーラム

⑬認知症をめぐる動向と訪問看護—とらえ方とかかわり方を学ぶ—

日時：2014年2月22日(土)
 会場：アクセス青山フォーラム

⑭診療報酬改定研修会
 日時：2014年3月(予定)
 会場：東京・大阪ともに調整中

⑮全国訪問看護事業協会
 〒160-0022
 東京都新宿区新宿1-3-12
 杏丁目参番館401
 ☎03-33351-5898
 ☎03-33351-5938
 http://www.zenhokan.or.jp

会員13万2000円、
 非会員15万6000円
 (Bコース：1講義)

会員7000円、
 非会員8500円
 定員：Aコース40名、
 Bコース各10名程度

申込方法：ホームページより申込書をダウンロードのうえFAXにて

⑯社団法人病院管理研究協会
 ☎03-33352-2575
 http://www5.ocn.ne.jp/~byo
 kan21/news.html

傾聴を学ぶ
 心理リスナーになる！
 入門からフォローアップ
 まで
 5月3〜5日／千葉

日時：5月3日(金)・4日(土)
 会場：さわやかちば県民プラザ(千葉県柏市)
 プログラム

(5/3)グループエンカウ
 ンターで学ぶ「傾聴」／「ケアが楽しく深みを増す対人援助のスキル」／懇親会

(5/4)分科会「生活臨床の働き手になろう」／特別講座「みみをすます」お話・魔法使いの学校」大竹麗子(ストーリーテラー・ソリスト)／「心理リスナーフォーラム」

(5/5)「名言名句に学ぶ『観想』と『行』／「生活臨床を闊歩する

講師：大竹麗子(おはなしかご代表)、富田富士也(子ども家庭教育フォーラム代表、荻野ゆう子(同チーフカウンセラー))
 研修費：3万1500円(機関誌未読者は別途1000円)
 ※1泊2日4000円、懇談会約5000円、食費別
 対象：家庭も含め精神的な対人援助に「聴聞」のスキルを身につけたい方。カウンセラーをめざす前に「心理リスナー」をめざしたい方。「アクティブ(心理)リスナー」受講中・登録の方
 関子ども家庭教育フォーラム
 ☎047-394-6000
 ☎047-394-6010
 http://www.kodomoforum.com/

認知症ケアほか

介護現場の介護、看護、医療職のスキルアップ
 研修会生活リハビリ講座
 2013
 5〜11月／東京

日時：(前期) 5月11日(土)、6月8日(土)、7月13日(土)
 (後期) 9月7日(土)、10月12日(土)、11月9日(土)
 会場：林野会館プラザ・フォレスト(東京都文京区)
 講師：三好春樹(生活とリハビリ研究所代表)

受講者募集

プログラム

- 〈5/11〉介護とは何か、口から食えるから元気になる
 - 〈6/8〉介護とは何か、排泄ケアは生活づくりの基本
 - 〈7/13〉介護とは何か、新しい入浴ケア、その考え方と技術
 - 〈9/7〉認知症とは何か——生活の場の新しい分類法
 - 〈10/12〉BPSD（認知症の行動・心理症状）への関わり方
 - 〈11/9〉認知症ケアの7原則
- 参加費**
- 〈各回〉5000円
 - 〈全6回〉2万4000円
 - 〈前期〉1万3000円
 - 〈後期〉1万3000円
- 申込方法**：所定の申込用紙をFAXにて
- 問** ブリコージュ編集部（七ヶ倉）
〒171-0004
東京都豊島区池袋2-26-3
☎0120-8611-863
FAX 03-5911-0771
✉brico@anasha.co.jp
http://www.nanasha.net

サービス付き高齢者住宅 第1回高齢者住宅経営者 連絡協議会 シンポジウム

5月14日／東京

日時：5月14日（火）
場所：日本建築会館ホール（東京都港区）
テーマ：今、伝えたい 終の住ま

参加者募集

いの役割

内容：基調講演、パネルディスカッション、相談コーナー、協議会活動についてのパネル展示、協議会加盟ホームパンフレット配布ほか
対象：高齢者住宅への入居を考えている高齢者、もしくはその家族等一般の方

定員：300人（先着順）
参加費：無料

主催：高齢者住宅経営者連絡協議会

会長：森川悦明（オリックス・リビング株式会社代表取締役）
問 高齢者住宅経営者連絡協議会事務局
☎03-3292-3289
http://www.tamurakikaku.co.jp/renakuyogikai.html

高齢者・障害者の栄養ケア

**日本リハビリテーション
栄養研究会「リハ栄養
フォーラム2013」**
5～9月・全国各地

参加者募集

【北海道】

日時：5月18日（土）
会場：ACU研究室 大研修室（北海道札幌市）
講演：藤本篤士（札幌西門山病院 歯科）
症例提示：澤田篤史（済生会小樽病院リハビリテーション室）、森隆志（総合南東北病院口腔外科）、吉村由梨（協立病院栄養課）
定員：280名

【盛岡】

日時：6月30日（日）
会場：岩手県産業会館大ホール（岩手県盛岡市）
講演：藤本篤士
症例提示：齋藤広美（新庄徳洲会病院栄養管理室）、森隆志、澤田篤史
定員：330名

【新潟】

日時：7月6日（土）
会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター・国際会議室（新潟市中央区）
講演：百崎良（東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科）
症例提示：吉田聡（堀江病院リハビリテーション科）、齋藤広美、高坂陽子（前橋赤十字病院歯科部 歯科衛生課）
定員：230名

【広島】

日時：8月3日（土）
会場：TKPガーデンシティ広島・ダイヤモンドホール（広島市中区）
講演：若林秀隆（横浜市立大学医学部附属市民総合医療センターリハビリテーション科）
症例提示：鈴木裕也（製鉄記念八幡病院リハビリテーション部）、澤幸子（広島病院診療部栄養課）、高坂陽子
定員：250名

【福岡】

日時：8月4日（日）

会場：エルガラホール・多目的 ホール（福岡市中央区）

講演：若林秀隆
症例提示：鈴木裕也、井村沙織、小倉リハビリテーション病院栄養科管理栄養士、高坂陽子
定員：200名

【金沢】

日時：8月24日（土）
会場：北國新聞会館・20階ホール（石川県金沢市）
講演：若林秀隆
症例提示：黄啓徳（京都大学大学院人間・環境学研究院応用生理学研究室博士課程）、東敬一朗（金沢市立病院薬剤室）、高柳久与、聖隷三方原病院リハビリテーション部）
定員：180名

【東京】

日時：8月25日（日）
会場：TKP赤坂ツインタワーカンファレンスセンター・ホール8B（東京都港区）
講演：若林秀隆
症例提示：成田雄一（日立横浜病院リハビリ室）、種村陽子（東京慈恵会医科大学附属第三病院栄養部）、高柳久与
定員：300名

【愛知】

日時：9月7日（土）
会場：TKP名古屋駅前カンファレンスセンター・ホール8A（愛知県名古屋市中区）
講演：糸田昌隆（わかさ竜間リハビリテーション病院歯科）

症例提示：森本義朗（M&P）、 東敬一朗、園田明子（総合上飯田 第一病院リハビリテーション科）

定員：270名

【大阪】

日時：9月8日（日）
会場：TKP心斎橋カンファレンスセンター・ホール3A（大阪府中央区）
講演：糸田昌隆
症例提示：中原さおり（三重県厚生連孤野厚生病院栄養管理科）、佐藤央一（天満病院介護老人保健施設月苑リハビリテーション科）、川口雅史（デイサービス&リハビリスタジオアゼナ）
定員：270名

【高松】

日時：9月28日（土）
会場：高松シンボルタワー・国際会議場（香川県高松市）
講演：若林秀隆
症例提示：宮崎慎二郎（KKR高松病院リハビリテーションセンター）、澤幸子、高柳久与
定員：180名

【以下共通】

プログラム：講演「リハ栄養総論」、
症例検討、実践報告
募集開始日時
〈北海道〉新潟 募集中
〈広島〉東京 4月2日（火）
〈愛知〉高松 5月7日（火）
参加費：3000円
申込方法：ホームページにて
問 株式会社ジェフコーポレーター
シヨ内「リハ栄養フォーラム申

込受付)係(担当:田中)
〒105-00012
東京都港区芝大門1-3-11
YSKビル7F
☎03-35578-0303
FAX 03-35578-0304
✉ clinico-seminar@eff.co.jp
http://seminar.admin83.jp/
forum2013/

災害看護
**第14回日本赤十字看護学会
学術集会**
6月22・23日/秋田

日時:6月22日(土)〜23日(日)
会場:日本赤十字秋田看護大学秋
田市上北手猿田苗代沢
テーマ:これからの災害看護—
東日本大震災と赤十字救援活動
プログラム
会長講演「明治三陸大津波と日赤
看護婦養成との関連」細越幸子(日
本赤十字秋田看護大学)／基調講
演「自然災害(地震・津波)と日本
列島の状況について」野越三雄(秋
田大学地域創生センター)地域防災
アドバイザー)／国際赤十字誕生
150年記念特別講演「赤十字の
理念とその発展」野々山忠致(元
国際赤十字赤新月社連盟財政委員
会委員)／特別講演「石巻医療圏
における東日本大震災への対応」
石井正(東北大学病院地域医療教
育支援部教授)／教育講演「進化
する災害看護教育」小原真理子(日
本赤十字看護大学教授)／シンポ

ジウム(災害看護の人材育成)山
本あい子(兵庫県立大学教授)、
奥村潤子(日本赤十字豊田看護大
学教授)、森岡薫(石巻赤十字看
護専門学校副校長)、伊藤とし
子(福島赤十字病院看護部長)、
浦田喜久子(日本赤十字社看護部
長)／公開シンポジウム「震災遺
族―支援される立場、支援す
る立場、その両者から」高橋聡美
(つくば国際大学医療保健学部教
授)、笹原留以子(株式会社校代
表取締役、復元納棺師)／ワーク
ショップ「ナイチンゲールを臨床
に」川嶋みどり(日本赤十字看護
大学名誉教授)／ナースینگ・サ
イエンス・カフェ「災害図上訓練
(D・I・G)で考える防災と看護
―守りましょう!―大切な人
を、そして地域を」尾山とし子(日
本赤十字北海道看護大学准教授)
／看護研究セミナー「研究に取り
組んだ成果を学会誌に投稿しよ
う!」谷津裕子(日本赤十字看護
大学教授)

参加費
〈5/24〉会員7000円、
非会員8000円、
大学院生3000円
〈当日〉会員8000円、非会員
9000円、大学院生3000円
※学生無料
事務局
〒010-1493
秋田市上北手猿田字苗代沢17-3
日本赤十字秋田看護大学内
☎018-829-3013

☎018-829-3030
✉ 14co-jrcsn@rakai.ac.jp
http://www.akita-nurs14th.jp/

足爪のケア
**介護家族、介護・看護
スタッフのための
フットケアセミナー**
6月22日/東京

日時:6月22日(土)10〜12時
会場:武蔵野公会堂第2和室(東
京都武蔵野市)
プログラム:この爪何と化した
い!してあげたい!「ラクに立
つ・歩くための足爪のお手入れ」
参加費:4000円、プリコラー
ジュ読者3500円(ケアグッズ
付)
定員:25名(先着順)
持ち物:飲み物(水かお茶)、浴用
タオル、いつもの爪切り、動きや
すい服装(裸足になります)
申込方法:所定の申込用紙をFAX
にて
☎プリコラージュ編集部(七七七)
〒171-0014
東京都豊島区池袋2-26-3
☎0120-861-863
FAX 03-5911-0771
✉ brico@nanasha.co.jp
http://www.nanasha.net/

ターミナルケア
**第18回聖路加看護学会
学術大会**
9月28日/東京

日時:9月28日(土)9時30分〜
16時30分
会場:聖路加看護大学本館(東京
都中央区)
テーマ:患者と家族の「生き生き」
を支える
プログラム:大会長講演「看護の
約束―命を守り、暮らしを支
える」秋元典子(岡山大学大学院
保健学研究科)／特別講演「エン
ド・オブ・ライフケアにおける看
護」田村恵子(淀川キリスト教病
院看護部主任課長・がん看護CN
S)／ランチョンセミナー「看護
師の職業的アイデンティティの形
成過程」グレッグ美鈴(神戸市看
護大学)／一般演題(示説発表の
み)、シンポジウム「生き生き」
を支える―さまざまな看護実
践の場からの提言」北村愛子(大
阪府立泉州救命救急センター急
性・重症患者看護CNS)、山内
栄子(大阪医科大学看護学部)、
長沢つるよ(東京都神経難病医療
ネットワーク事業難病医療専門
員)

参加費
〈9/6〉会員5000円、
非会員6000円、
学生・院生3000円
〈当日〉会員6000円、
非会員7000円、

学生・院生3000円
申込方法:1人1枚の郵便振替で、
住所、氏名、所属、会員番号(会
員のみ)、大学名・大学院名(学生・
院生のみ)を記入のうえ、第18回
聖路加看護学会学術大会事務局へ
振込のこと(口座番号:0134
0550582)
申込期限:9月6日(金)
☎大会事務局(近藤真紀子)
✉ mkondo@cc.okayama-u.
ac.jp
http://snr18.unin.jp/